



医療安全心理・行動学会



日本医療安全推進学会

第3回医療安全心理・行動学会学術総会/ 第2回日本医療安全推進学会学術総会 開催趣意書

会期 2025年9月27日(土)～9月28日(日)
開催場所 東京大学医学部本郷キャンパス/オンデマンド配信

第3回医療安全心理・行動学会学術総会

共同総会長 鈴木 高弘 (横浜薬科大学 薬学部)
秋富 慎司 (日本医師会 総合政策研究機構 主任研究員)
堀田 まゆみ (東海大学医学部附属八王子病院
医療安全対策課)

第2回日本医療安全推進学会学術総会

共同総会長 中村 京太 (横浜市立大学附属市民総合医療センター
医療の質・安全管理部)
田仲 浩平 (東京工科大学医療保健学部臨床工学科)
近藤 匡慶 (日本医科大学多摩永山病院 薬剤部)

医療安全心理・行動学会

日本医療安全推進学会

一般社団法人 国際医療安全推進機構内

〒113-0033 東京都文京区本郷 4-7-12-102

(TEL) 03-3817-6770

(FAX) 03-6801-6987

企業協賛(企業展示、寄付金および広告掲載)のお申込について



医療安全心理・行動学会は、医療安全に関する心理・行動研究を普及し、医療での安全行動の推進を促し、医療安全における人的側面上の課題の解決活動によって、より高度な医療安全文化を有する医療を構築します。医師・看護師・薬剤師などの医療従事者のみならず、心理研究者、行動研究者、コミュニケーション研究者、組織行動研究者、社会学研究者、法曹界など、広く様々な分野の方々と交流を促進します。

また、関連分野として患者中心のチーム医療安全、医療安全におけるレジリエンス、医療安全における認知行動・心理、医療安全におけるコミュニケーション、医療安全における教育・相談（カウンセリング・コーチングを含む）、患者経験価値（Patient experience (PX)）、医療安全における患者支援、医療安全における倫理・モラル、医療安全におけるリーダーシップ・フォロワーシップ、医療安全における心理的安全性、医療安全におけるインフォームドコンセント、医療安全におけるピア・サポート、医療安全におけるチーム行動・組織文化、医療安全におけるガバナンスなど多種多様の専門分野が存在します。これらの膨大な複合領域の観点から、医療安全文化の向上を図り、患者中心の医療を充実させることを目的に設立されました。

この趣旨のもと、第1回医療安全心理・行動学会学術総会を2023年7月に東京大学本郷キャンパスにて開催し、200名以上の方にご参加いただきました。これを受けて、第2回医療安全心理・行動学会学術総会は2025年3月8日(土)～9日(日)の2日間に大阪大学コンベンションセンターにて開催予定です。また、第3回医療安全・心理行動学会学術総会は、2025年9月27日(土)～28日(日)に東京大学本郷キャンパスにて第2回日本医療安全推進学会学術総会との同時開催に向け準備を行っております。当該学術総会では、「医療安全によるウェルビーイング（良好状態）の向上」をテーマに、医療安全のさらなる実現に向けて深い議論が展開されることを期待しております。本学術総会が、医療現場で働く皆様にとって有意義な知見の共有と、新たな学びの場となることを願っております。

学術総会の運営は参加者からの参加費および研究会補助金等により賄われるべきところですが、さらに総会を円滑に運営するために、企業展示、寄付金および広告掲載等を募集する運びとなりました。別紙の「協賛募集のご案内」をご参照いただき、ご支援のご検討を賜りますようお願い申し上げます。

第3回医療安全心理・行動学会学術総会

共同総会長	鈴木 高弘	(横浜薬科大学 薬学部)
	秋富 慎司	(日本医師会 総合政策研究機構 主任研究員)
	堀田 まゆみ	(東海大学医学部附属八王子病院 医療安全対策課)



日本医療安全推進学会は医療安全推進の向上のための学術団体で、医療事故・ミス、大規模災害およびパンデミック感染症における医療の安全を推進し、より良い医療安全文化を有する医療を構築します。医師、薬剤師、看護師、臨床工学技士、医療事務担当者、学生など広く様々な方々と交流を促進します。

この趣旨のもと、設立記念大会を2023年9月16日、17日の両日、東京大学本郷キャンパスにて設立記念大会が開かれ、新型コロナウイルス感染症・震災を念頭に置いた演題が発表されました。様々な職種の人が集まり、それぞれの立場から熱のこもった発表がなされました。

これを受けて、第1回日本医療安全推進学会学術総会は2025年2月15日(土)～16日(日)の2日間に東京大学本郷キャンパスにて開催いたします。そして、第2回日本医療安全推進学会学術総会は、2025年9月27日(土)～28日(日)に東京大学本郷キャンパスにて、第3回医療安全・心理行動学会学術総会との同時開催を予定しております。本総会では、「協力する力。描く未来。」という共通の目標に向かい、前向きな視点と具体的な行動を重んじながら取り組んでまいります。医療安全の向上をテーマに、講演やパネルディスカッション、ワークショップなどを通じて多様な具体的なアイデアを提案し、最新の知識や経験を広く共有する機会を設けます。皆様のご理解とご協力が、本学術総会をより充実したものにし、未来の医療安全の発展に向けた大きな一歩となることを確信しております。

学術総会の運営は参加者からの参加費および研究会補助金等により賄われるべきところですが、さらに総会を円滑に運営するために、企業展示、寄付金および広告掲載等を募集する運びとなりました。別紙の「協賛募集のご案内」をご参照いただき、ご支援のご検討を賜りますようお願い申し上げます。

第2回日本医療安全推進学会学術総会

共同総会長	中村 京太	(横浜市立大学附属市民総合医療センター 医療の質・安全管理部)
	田仲 浩平	(東京工科大学医療保健学部臨床工学科)
	近藤 匡慶	(日本医科大学多摩永山病院 薬剤部)



情報公開に関して：

提出いただきました協賛金につきまして、各社が公表することに同意いたします。

(お問い合わせ)

第3回医療安全心理・行動学会学術総会/第2回日本医療安全推進学会学術総会
企業協賛担当事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷 4-7-12-102
(TEL) 03-3817-6770 (FAX) 03-6801-6987
(E-mail) msposymp@mspo.org

関連資料

協賛募集のご案内

https://mspo.org/jsmsp/2ndjsmsp/org/sponsorship_call.pdf

関連資料（第1回医療安全心理・行動学会学術総会 プログラム）

<https://mspo.org/msspb/1stpsyb/program/program202307.pdf>

関連資料（日本医療安全推進学会設立記念大会 プログラム）

<https://mspo.org/jsmsp/launch/program20230916.pdf>

医療安全心理・行動学会ホームページ <https://mspo.org/msspb/index.html>

第1回医療安全心理・行動学会学術総会ホームページ <https://mspo.org/msspb/1stpsyb/index.html>

第2回医療安全心理・行動学会学術総会ホームページ <https://mspo.org/msspb/2stpsyb/index.html>

日本医療安全推進学会ホームページ <https://mspo.org/jsmsp/index.html>

第1回日本医療安全推進学会学術総会ホームページ <https://mspo.org/jsmsp/1stjsmsp/>

会場案内

東京大学医学部本郷キャンパス

住所：東京都文京区本郷 7-3-1

https://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_02_02_j.html

<<収支予算書（案）>>

2025 年 2 月時点

<収入の部>			(単位：円)
科 目	数量	単価	予算金額
1 参加登録費	400		2,575,000
会員（医師）	75	8,000	600,000
会員（医師以外）	100	5,000	500,000
非会員（医師）	50	12,000	600,000
非会員（医師以外）	75	9,000	675,000
当日申込	100	2,000	200,000
2 印字版抄録集購読料			200,000
印字版抄録集購読料	100	2,000	200,000
3 展示出展料			320,000
書籍・機器展示出展料	4	60,000	240,000
ウェブ展示出展料	4	20,000	80,000
4 掲載広告料			984,000
プログラム集 1頁	6	55,000	330,000
プログラム集 1/2頁	8	33,000	264,000
ホームページバナー広告	4	60,000	240,000
参加者メール配信広告 ヘッダ	3	30,000	90,000
参加者メール配信広告 フッタ	3	20,000	60,000
5 寄附金			100,000
寄附金			100,000
6 借入金			100,000
日本医療安全推進学会			100,000
合計			4,279,000
<支出の部>			(単位：円)
科目	金額(CL)		
1 事務局運営費	750,000		
(1)事務局費（人件費、各種連絡調整、資料作成など）	550,000		
(2)参加登録システム関連費	50,000		
(3)通信運搬費	50,000		
(4)事後処理費	100,000		
2 制作費	1,000,000		
3 当日運営費	900,000		
(1)会場関連費	100,000		
(2)当日運営人件費	200,000		
(3)運営交通・宿泊・料飲費	200,000		
(4)看板・展示関係費	200,000		
(5)事務局関連費	200,000		
4 招聘費・接遇関係費	600,000		
5 抄録集媒体作成費	600,000		
6 借入返済金	100,000		
支出合計	3,950,000		
予備費	329,000		
総合計	4,279,000		

開催概要

1. 会議名及び代表者

会議名及びテーマ： 第3回医療安全心理・行動学会学術総会

テーマ 「医療安全によるウェルビーイング（良好状態）の向上」

第2回日本医療安全推進学会学術総会

テーマ 「協力する力。描く未来。」

第3回医療安全心理・行動学会学術総会

共同総会長：鈴木 高弘（横浜薬科大学薬学部）
秋富 慎司（日本医師会総合政策研究機構 主任研究員）
堀田 まゆみ（東海大学医学部附属八王子病院 医療安全対策課）
プログラム委員長：井上 清成（井上法律事務所）
組織委員長：四柳 宏（東京大学医科学研究所附属病院）

第2回日本医療安全推進学会学術総会

共同総会長：中村 京太（横浜市立大学附属市民総合医療センター医療の質・安全管理部）
田仲 浩平（東京工科大学医療保健学部臨床工学科）
近藤 匡慶（日本医科大学多摩永山病院 薬剤部）
副会長：林 香月（名古屋市立大学医学部附属東部医療センター）
組織委員長：深貝 隆志（昭和大学病院泌尿器科）
プログラム委員長：迫田 典子（獨協医科大学看護学部）
実行委員長：飛田 結実（国際医療安全推進機構 事務局長）

2. 会期及び会場

会期：令和7年9月27日（土）～ 令和7年9月28日（日）
会場：東京大学医学部本郷キャンパス
所在地：東京都文京区本郷7-3-1
規模：予定参加者 約400名
参加対象者：医療安全に関心のある方。医科医療安全、歯科医療安全、医薬品安全、医療機器安全、看護安全、リスクマネジメント、品質管理、ヒューマンファクターと安全工学、リスクコミュニケーション、臨床コーチング、法行政学、医療経済学、医療経営学、情報科学、行動科学、認知科学、疫学・統計、心理学、行動学研究者など

3. 趣旨及び目的

一般社団法人医療安全推進機構(MSP0)は、主として国際医療リスクマネジメント学会(IARMM)、日本医療安全学会(JPSCS)などの役員によって一般社団法人として設立された国際学術団体です。

2022年4月、MSP0は医療安全を推進するために必要となる人的側面の向上のための学術団体として、医療安全心理・行動学会を設立しました。学術総会は、医療安全に関する心理・行動研究を普及し、医療安全における人的側面上の課題の解決活動によって、より高度な医療安全文化を有する医療の構築を目指します。医師・看護師・薬剤師などの医療従事者のみならず、心理研究者、行動研究者、コミュニケーション研究者、組織行動研究者、社会学研究者、法曹界など、広く様々な分野の方々との交流促進を目的とします。今回の学術総会では、「医療安全によるウェルビーイング（良好状態）の向上」をテーマに、医療安全のさらなる実現に向けて深い議論が展開されることを期待します。特に、医療現場における行動改善や組織文化の変革が、患者の安全にどのように結びつくかを皆様と共に考え、これからの医療における心理・行動的アプローチの可能性を追求します。医療現場で働く皆様にとって有意義な知見の共有と、新たな学びの場となるような学術総会を目指します。

また、2022年10月、MSP0は医療安全推進の向上のための学術団体として、日本医療安全推進学会を設立しました。学術総会は、医療事故・ミス、大規模災害およびパンデミック感染症における医療の安全を推進し、医師、歯科医師、薬剤師、看護師、臨床工学技士、医療事務担当者、学生など広く様々な方々の交流を促進することによって、より高度な医療安全文化を有する医療の構築を目指します。医療は私たちの生命と健康を守る重要な基盤であり、それを支える医療従事者の皆様の安全と安心も、医療の質の向上において欠かせない要素です。共通の志を持つ知識と経験が、現場での安全性の高い実践として継続され、次世代へと受け継がれるべき貴重な財産となることを願っております。本学術総会では、前向きな視点と具体的な行動を重んじ、未来を創造する一歩として、「協力する力。描く未来。」という共通の目標をテーマに掲げました。講演やパネルディスカッション、ワークショップなどを通じて多様な具体的アイデアを提案し、最新の知識や経験を広く共有する機会を設けており、未来の医療安全の発展に向けた大きな一歩となることを期待します。

4. 主催及び後援等

主催 : 医療安全心理・行動学会/日本医療安全推進学会
後援 : 一般社団法人国際医療安全推進機構、国際医療リスクマネジメント学会、厚生労働省（予定）、文部科学省（予定）、その他

5. 事務局情報

学会事務局 : 第3回医療安全心理・行動学会学術総会/
第2回日本医療安全推進学会学術総会事務局
〒113-0033 東京都文京区本郷 4-7-12-102
(TEL) 03-3817-6770
(FAX) 03-6801-6987
(E-mail) 3rdpsyb@mspo.org / 2ndjsmsp@mspo.org